

出題のねらい

大学入学時までには学んだ語彙や語法、文法の知識に底支えされた英文読解の力が正確に身についているだけでなく、その英語力を日常生活やアカデミックなシーンで運用できるかどうかを試すことが出題のねらいです。

大問Iは、文法、語法と語彙や慣用表現(成句)の基本的な知識の定着をみる単文問題です。大問IIは、ユーチューバーが現在の十代の若者たちにとっての人気の職業の一つになっている現状を踏まえ、その理由が具体的なデータとともに述べられています。空所を埋める適当な表現を見つけるためには、文脈を正確に理解する力とともに、文法や語法の知識も必要になります。

大問IIIは日常英会話の問題です。夏休み明けに再会した大学生ふたりが、休暇中の出来事を話しています。空所の前後から会話の流れを読み取るコミュニケーション能力が要求されます。

大問IVは、現状では決定的な治療法がないと言われている認知症(dementia)について、これまでの知見から現在できる対処法がWHOや医療関係者の意見とともに紹介されているコラムです。文脈をたどりながら、内容を正確に捉えることが大切です。

大問Vは、対話文における整序問題です。日常のやり取りを英語で正確に構成する力が問われています。

【I】

【解答】 (20点)

1	②	2	④	3	①	4	③	5	③
6	①	7	④	8	④	9	②	10	③

(各2点×10)

【解説】

- 語法の問題です。enjoyは動名詞のtalkingをとりまします。
- 空所の次の名詞hairとのつながりを考え、所有格の関係代名詞whoseを選びまします。
- 関係副詞のhowになります。「そのようにして彼が従業員の不満を処理している」という意味です。
- 「AもBもない(neither A nor B)」のnorを選びまします。
- 付加疑問文の問題です。時制に注意してください。
- at the age of twentyは「20歳の時に」という意味の慣用句です。
- 時制の問題です。since 1995とあるので、現在完了時制を選びまします。
- 仮定法過去の用法です。将来に対する要望を表します。「もう彼女が立ち去ってもよい時だと思(実際には立ち去っていない)。」

(9) 文意から、成句のlook forを選びまします。

(10) ことわざです。「精神一到何事か成らざらん」

【II】

【解答】 (30点)

11	④	12	⑨	13	⑦	14	③	15	⑤
16	②	17	⑦	18	⑧	19	①	20	⑥

(各3点×10)

【大意】

(将来)何になりたいかと尋ねられたら、十代の若者の多くは、プロのスポーツ選手、教師や医者など、従来の職業を答えていたものだった。しかしながら、10年前は存在しなかった「ユーチューバーになりたい」という答えに驚く人も多いかもしれない。

最近の調査では、3分の1以上の若者がユーチューバーの仕事に従事したいと答えている。若者がこうした職業に引きつけられるのは、創造的であり自身の意見や考えを自由に表現できる能力にある。2005年の創立以来、ユーチューブは10万の登録者を持つ17,000以上のユーチューブのチャンネルと100万以上の登録者がいる1,500以上のチャンネルでインターネットにおける成功を収めてきたのだ！なにがユーチューブをそれほど人気者にしているのだろうか。

ユーチューブの本物の体験が一つの重要な要因だと思われる。映画界や音楽界の有名とは異なり、ユーチューバーは「現実にいる」人々である。ユーチューバーはチャンネル登録している人たちと同じ普通の人たちだ。視聴者は彼らの個人生活をチラッと覗くことができる。その上、視聴者はユーチューバーの嘘のないユーモアのセンスの価値を認めて関わるができる。ファンはお気に入りのユーチューバーから聞いたことを信用する。また、それは大抵おもしろい。ユーチューブの及ぶ範囲とユーチューブの利用者の熱心さのせいで、ユーチューバーはよく知られているだけでなく影響力があるのだ。著名なユーチューバーたちは、若者たちが自分の周りの世界をどのように見てどのように解釈しているかに影響を与える能力を持っている。

おそらくユーチューバーになることの最も明確な魅力は大金を稼ぐ夢である。トップユーチューバーは毎年米ドルで500万ドル以上稼いでいる！加えて、商品のスポンサーや提携会社から追加のお金を受け取っている。たくさん魅力的な特色があり、ユーチューバーになることに益々人気ができることは驚くにあたらない。

【解説】

現在、若者がなりたい人気の職業であるユーチューバーですが、その理由を分析したエッセイです。身近な話題ですから、まず文脈を捉えて大意を掴むようにしま

しょう。そして空所の位置と前後の単語に注意しながら、入れるべき単語の品詞を考え、文意を確認しながら読み進めると解答を見つけることができます。

【Ⅲ】

【解答】 (15点)

21	③	22	⑥	23	①	24	⑧	25	⑤
(各3点×5)									

【解説】

夏休み明けに久しぶりに出会ったアリとハルの会話です。2週間のカナダ旅行をしたというハルに、アリが旅の様子を尋ねています。最初は滞在先にホテルを予約していたハルが、ホステルに宿泊しているというバックパッカーからの情報をもとに、途中からそちらに移ったこと、ホステルでの様子やそこで知り合った人たちから教わった穴場の観光スポットを訪れたことなどが楽しげに語られています。

この対話文では、アリがハルから情報を引き出す形で会話が進行しています。ハルの応答内容から、アリがどのような質問をしたのかを考えると解答できます。

【Ⅳ】

【大意】

認知症への効果的な治療法はなく、世界中で5,000万人がこの疾病に罹っているが、世界保健機構(WHO)は認知症の発病や進行を遅らせるのにできることはたくさんあると述べている。それらには定期的な運動、喫煙しないこと、多量の飲酒を控えること、健康的な血圧維持と健康的な食事、特に地中海料理を摂ることが含まれている。国際保健機関はまた、認知機能低下や認知症に立ち向かおうとしてビタミンBやEのような栄養補助食品を摂取することに警鐘を鳴らしている。「不幸にも認知症を発現させる率が高い遺伝子の組み合わせを受け継いでいる人も一方、健康的なライフスタイルで生活することによって実質的なリスクを減らせる機会を持つ人は多い。」と認知症に詳しい英エディンバラ大学のタラスパイアーズジョーンズ教授は語る。

教授は「WHOは入手可能な根拠を調査し、ライフスタイルを変えること、特に認知症状が現れる前に運動量を増やすことで認知症のリスクが軽減できるとしている。」と指摘する。「他の推奨は強いエビデンスがあるものではなくリスクを増やさないという程度のもので、その効果についてはあまり明確ではない。」

WHOによると、認知症は毎年新たに1,000万人の症例が報告され、この数字は2050年までに3倍に増える見通しである。その疾病は高齢者の身体障がいと依存症の主原因であり、個々人や介護者と家族の生活を

破壊する可能性がある、としている。また認知症は、その疾病を患った人たちへの介護にかかる費用で大きな経済的打撃を与え、2030年までに年間で推計2兆ドルに膨らむと予想されている。

78頁に及ぶ報告書にはWHOが示す我々の世代の最大の健康問題である認知症のリスク軽減のガイドラインが示されている。それは、運動習慣をつけ、たばこはやめ、飲酒量を減らし、バランスの取れた食生活を心がけるように提言している。特に、地中海料理(シンプルな、野菜中心で肉の量が少なく、主にオリーブオイルを使う)を推奨している。報告書では「認知機能面と同様に、全般的に食生活面からのアプローチでは地中海食が最も広く研究されている」としている。「観察研究による複数の体系的な知見から、地中海食を控えめではなく積極的に摂ることが軽度の認知障害とアルツハイマー病のリスク軽減に関連性があると結論づけている。」

報告書では、体重、高血圧、糖尿病、コレステロール値のバランスが悪い脂質異常症の適切な管理が認知症や認知機能低下のリスクを減らせる可能性があるとしている。報告書は、社会参加や社会からのサポートが健康と幸福に強い関連性があると強調しているが、社会的活動と認知症のリスク軽減との関連性については十分な根拠がないと言われている。同様に、認知トレーニングは高齢者に提供できるかもしれないが、認知症のリスク軽減に結びつく根拠は「非常に低い」と言われている。

また報告書は、ビタミンBや抗酸化物質、オメガ3、イチョウといったサプリメントの使用に警鐘を鳴らしている。「(臨床的問題で必要とされない限り)ビタミンやサプリメントを摂取しないことが望ましい、そうすることで大勢の人が浪費から救われることを望む」とノッティンガム大学の認知症研究所所長トム・デニング教授は述べている。

専門家らはWHOからの提言は包括的で理にかなっているとしているが、認知症リスク軽減へのこうした方策は必ずしも強い根拠があるものではないと指摘している。「我々が知っている心身の健康によいとされることを続けることだ。しかしながら、こうした方策は認知症リスクの軽減に対して強い根拠があるものではないと理解しよう。」とロンドン大学老人精神医学のロバート・ハワード教授は述べている。「多くの同僚のように、わたしは自分の患者に心臓によいことは頭脳にもよいと伝えているんだ。」

【解答】 (20点)

26	①	27	②	28	④	29	⑦
(順不同OK) (各5点×4)							

一般入試／英語(中期)

【解説】

- ① 第1段落の冒頭文から、この文の意味が正しいことがわかります。
- ② 第2段落の2つ目の文に「定期的な運動」とありますから、この文は本文内容と一致します。
- ③ 同じく第2段落中ほどに「ビタミンBやEのような栄養補助食品を摂ることに警鐘を鳴らしている」と書かれています。
- ④ 第3段落の最初の文に「特に認知症状が現れる前にライフスタイルを変えること」をWHOが推奨していることが書かれています。
- ⑤ 第4段落に、認知症は毎年新たに1,000万人の症例が報告され「2050年までに3倍になる」と書かれています。2倍ではありません。
- ⑥ 第5段落の中ほどの文に、地中海料理は「肉が少ない野菜中心の料理」という説明があります。
- ⑦ 第6段落のSimilarly,...の文に「認知トレーニングは認知症のリスクを軽減するとされる根拠は乏しい」ことが書かれています。
- ⑧ 第7段落の最初の文に、「ビタミンBなどのサプリメントを摂取しないことが望ましい」とあります。
- ⑨ ⑧と同じ段落内に書かれているトム・デニング教授の意見は、ビタミンBなどのサプリメント摂取に対する警告です。この文とは内容が一致しません。
- ⑩ 最後の段落に紹介されているハワード教授の意見と一致します。

【V】

【解答】 (15点)

問1	<input type="checkbox"/> 30	<input type="checkbox"/> ⑤	<input type="checkbox"/> 31	<input type="checkbox"/> ①	(5点)
問2	<input type="checkbox"/> 32	<input type="checkbox"/> ④	<input type="checkbox"/> 33	<input type="checkbox"/> ②	(5点)
問3	<input type="checkbox"/> 34	<input type="checkbox"/> ②	<input type="checkbox"/> 35	<input type="checkbox"/> ⑤	(5点)

【解説】

問1 (30) (31)

空所は、been living here for about two years となります。現在完了時制とaboutの位置に注意しましょう。

問2 (32) (33)

空所は、the one with long blonde hair となります。形容詞の順番に気をつけてください。

問3 (34) (35)

空所は、them in your bag this morning です。my keysをthemで受けることを間違えなければ容易に解答できるでしょう。